

オンラインによる授業の受講のポイント

—オンラインによる会議などの参加のポイント—

開倫塾

塾長 林 明夫

1. オンラインによる授業を受講するスマホ・タブレット・パソコンを準備すること
 - (1)「スマホスタンド」「タブレットスタンド」を必ず使用すること
 - ①手でスマホやタブレットを直接持たない
 - ②机やテーブルの上にスマホやタブレットを直接置かない
 - ③パソコンの高さを見やすい高さにする(高さが低い場合が多いです)
 - (2)ヘッドセット・イヤフォンを必ず使用すること
 - ①スマホやタブレット、パソコンのスピーカーよりも、イヤフォンやヘッドセットのほうがよく聞こえます
 - ②できれば「ヘッドセット」を使用すること
 - (3)ウェブカメラを必ず使用すること
 - *カメラの高さや角度を調整し、相手に自分の上半身がしっかり見えるようにすること

見やすい角度・高さ・位置や明瞭な音声で配信する上で、ホストも「ウェブカメラ」「ヘッドセット」を利用することが不可欠です

2. 授業30分前から受講の準備をすること

- (1)相手から送られる音量の調整
- (2)画像の調整



3. 授業中は

- (1)大切なことはメモを取りながら受講(そのためにも、スマホスタンドやタブレットスタンドは不可欠)
- (2)容量が重くなりそうであれば、こちらをカメラオフ・マイクオフにし、相手側からの映像と音声のみの受信とする
- (3)ビデオ・オンデマンドの授業の場合には、必要な場合は映像・音声をストップして、ノートを取ったり、課題・問題を考え、ノートにまとめること



4. 課題を考え、まとめ、提出すると同時に、授業後は必ず復習と定着、次回の予習を行う

- (1) 課題や問題が出されたら、その日のうちによく調べ、考え、提出する
- (2) できれば、その日のうちにオンライン授業の「復習」を行う
- ① オンラインでの授業範囲について、「テキスト」「教材」をすべてもう一度、一語一句「理解」するように努める
 - ② テキストや教材、授業ノートは、ゆっくりと声を出して読むことをおすすめします。授業中に解いた計算や問題は、もう一度解き直してみる
 - ③ なぜそのような答えになるかがよくわからなければ、よく考える。それでもわからなければ、教科書や参考書などで調べる。それでもわからなければ、先生に質問する
- (3) 「復習」を終えたら、授業の範囲のテキストや教材、ノートをすべて身に着ける(定着させる)
 <定着に役立つのが…>
- ① スラスラとよく読めるようになるまで声を出して読む「音読練習」
 - ② 書き順も含め正確に書けるようになるまで何回も書く「書き取り練習」
 - ③ 計算や問題を見たら、その瞬間に条件反射で正解が出るまでにする「計算・問題練習」
5. 「復習」「定着」を終えたら、次回の「予習」を行う
- (1) 予習とは、次回の授業範囲について「よくわからないところ」を明確にしておくこと
 - (2) 予習の前提は、教科書や教材、授業ノートの1ページから今回の授業範囲の内容までを「完全に理解」し、「すみからすみまで身に着けている(定着)」こと
 - (3) 課題が出ていたら、自分の力で文章やレポートにまとめておくこと、当然。



2020年6月26日(金)
 16:00 ~ 16:15
 CRT スタジオで収録

